

令和4年度 経営発達支援事業

地域経済動向調査 報告書

令和5年1月

かづの商工会

内容

調査概要	3
調査結果	5
問1 事業所の概要について	5
問1-1 事業所の主たる業種	5
問1-2 常用雇用の従業員数	5
問2 売上高、営業利益、設備投資、資金繰りについて	6
問2-1 平均売上高	6
問2-2 売上高	6
問2-2 営業利益	7
問2-3 設備投資	7
問3 販売数量、販売単価、仕入価格（単価）について	8
問3-1 販売数量	8
問3-2 販売単価	8
問3-3 仕入価格（単価）	9
問4 事業所の資金繰り、雇用人員について	9
問4-1 資金繰り	9
問4-2 雇用人員	10
問5 事業所の業況について	10
問5-1 業況判断の理由	11
問6 事業所において、当面の経営上の課題と考えているもの	12
問7 事業所の事業承継状況について	12
問7-1 事業承継の状況	12
問7-2 後継者（後継予定者）	13
問7-3 事業承継の時期	13
問8 事業所のBCP（事業継続計画）について伺います。	14
問8-1 BCPを策定していない理由	14
問9 事業所の地域外売上構成比について	15
問9-1 地域外売上構成比	15
問9-2 地域外取引先の商圏	15
問10 事業所のOEM／下請け売上構成比について	16
問10-1 OEM／下請け売上	16
問11 事業所のデジタル化・DXの取組状況について	17
問11-1 現在のデジタル化の取組段階	17
問11-2 現在活用しているITツール等	17
問11-3 デジタル化を進める上で認識している「課題」	18
問11-4 デジタル化を進める上で必要と感じる「支援」	18
問12 かつの商工会及び行政に対して、ご意見やご要望	18

調査概要

1 調査目的

かづの商工会管内における経済動向を把握し、適切かつ効果的な施策を推進する基礎資料とするとともに、管内企業の経営判断の一助とするため、調査を実施するものである。

2 調査方法

無作為に抽出した管内小規模事業者の200社に対して調査票を郵送等で送付・回収を実施した。

4 調査実施期間

令和4年10月3日（月）～令和4年10月17日（月）

5 指数の算出方法

景況感等に対する5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、指数を算出している。

また、指数の表記について、良い得点は青色、悪い得点は赤色として網掛けを行い表記した。

評 価	点 数	景況感
良い、 増加	1	好転
やや良い、 やや増加	0.5	↑
普通、 不変	0	
やや悪い、 やや減少	-0.5	
悪い、 減少	-1	↓ 悪化

～売上は回復基調にあるが、物価高に苦慮～

【地域の状況】

小規模事業者の景況感は、多くの業種で好転が見られ、今後の見通しも多くの業種で上向き傾向となっている。しかし、売上、営業利益とも回復基調にある中で、仕入れ価格の上昇が懸念されている。全ての商品、サービスの価格が上昇しており、回復した売上額以上に仕入や経費の支出が増加している場合もあり、価格転嫁等の対応が求められる。

【製造業】

コロナの影響も減り今後の売上増加への期待感が高まっているが、不安定な社会情勢が続くことによる不安感を口にする回答も同程度みられた。

慢性的な人手不足を経営課題に挙げている事業所が大半を占め、その対策として今後、生産性向上や業務効率化に向けた設備投資が必要との見方が強まってくると思われる。

【建設業】

売上が「減少」と「やや減少」の回答が業種全体の68%を占めており依然厳しい状況となっている。大雨等の災害による公共工事が増えたこともあり、「増加」と「やや増加」の回答も増加するなど一部では回復もみられた。

【卸売・小売業】

売上が「減少」したと回答する事業所が減り、「やや減少」と「不変」の回答が増えた。この業種においては売上が下げ止まりつつあると思われるが、やはり不安定な社会情勢により今後の見通しは厳しいと回答する事業所が大半を占めた。設備投資への意欲は全体として低く、新しいことより既存の事業の回復を優先していると思われる。

【観光・サービス業】

売上が「減少」したとの回答が業種全体の27.8%を占めており、依然として多い。しかしながら、今後の見通しでは、コロナの影響が減ることによる人流増加に期待する回答も多くみられ、「増加」と「やや増加」の回答が増えている。

調査結果

問1 事業所の概要について

問1-1 事業所の主たる業種

	令和3年度	令和4年度			
1) 製造業	13	19			
2) 卸売業	3	2			
3) 小売業	23	22			
4) 建設業	24	26			
5) 不動産業	2	2			
6) サービス業	24	21			
7) 飲食業	21	15			
8) 宿泊業	4	3			
9) 農林産業	1	3			
10) その他	3	3			
合計	118	116			

問1-2 常用雇用の従業員数

	5人未満	5人～ 10人未満	10人～ 15人未満	15人～ 20人未満	合計
1) 製造業	13	3	0	3	19
2) 卸売業	2	0	0	0	2
3) 小売業	21	1	0	0	22
4) 建設業	12	5	5	4	26
5) 不動産業	1	1	0	0	2
6) サービス業	18	3	0	0	21
7) 飲食業	14	1	0	0	15
8) 宿泊業	1	1	0	1	3
9) 農林産業	1	1	1	0	3
10) その他	3	0	0	0	3
合計	86	16	6	8	116

問2 売上高、営業利益、設備投資、資金繰りについて

問2-1 平均売上高

(単位：千円)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
1) 製造業	-	129,274			
2) 卸売業	-	3,552			
3) 小売業	-	35,374			
4) 建設業	-	152,170			
5) 不動産業	-	76,706			
6) サービス業	-	13,236			
7) 飲食業	-	46,620			
8) 宿泊業	-	74,561			
9) 農林産業	-	83,343			
10) その他	-	16,967			
平均	-	63,180			

問2-2 売上高

上期実績、および下期の見込(指数)

	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目	
	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通
1) 製造業	0.27	-0.32	0.21	0.05						
2) 卸売業	0.17	0.50	0.00	0.25						
3) 小売業	0.41	0.39	0.23	0.28						
4) 建設業	0.04	0.17	0.30	0.08						
5) 不動産業	-0.50	0.50	-0.50	0.75						
6) サービス業	0.15	0.19	0.26	0.20						
7) 飲食業	0.62	0.43	0.43	0.20						
8) 宿泊業	0.83	0.00	0.17	-0.50						
9) 農林産業	1.00	1.00	0.17	0.33						
10) その他	0.50	0.17	0.33	0.50						
平均	0.30	0.23	0.26	0.17						

問 2 - 2 営業利益

期実績、および下期の見込（指数）

	1 年目		2 年目		3 年目		4 年目		5 年目	
	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通
1) 製造業	0.41	-0.27	0.26	0.26						
2) 卸売業	0.00	0.50	0.75	1.00						
3) 小売業	0.39	0.41	0.25	0.39						
4) 建設業	0.07	0.24	0.31	0.21						
5) 不動産業	-0.50	0.50	-0.50	0.75						
6) サービス業	0.10	0.21	0.19	0.24						
7) 飲食業	0.64	0.52	0.50	0.25						
8) 宿泊業	0.83	0.00	0.17	-0.17						
9) 農林産業	1.00	1.00	-0.25	0.25						
10) その他	0.50	0.17	0.17	0.17						
平均	0.31	0.28	0.27	0.28						

問 2 - 3 設備投資

上期実績、および下期の見込（指数）

	1 年目		2 年目		3 年目		4 年目		5 年目	
	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通
1) 製造業	-0.05	-0.15	-0.08	-0.17						
2) 卸売業	-0.25	-0.25	0.00	0.00						
3) 小売業	0.00	0.18	-0.03	-0.05						
4) 建設業	0.11	0.09	0.13	0.13						
5) 不動産業	-0.50	-0.50	-0.50	0.75						
6) サービス業	-0.12	-0.21	-0.03	0.06						
7) 飲食業	0.18	0.21	0.04	-0.04						
8) 宿泊業	0.17	0.00	0.17	-0.50						
9) 農林産業	0.00	0.50	-0.33	-0.17						
10) その他	0.00	0.00	0.00	0.00						
平均	0.02	0.03	-0.00	-0.01						

問3 販売数量、販売単価、仕入価格（単価）について

問3-1 販売数量

上期実績、および下期の見込（指数）

	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目	
	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通
1) 製造業	0.15	-0.40	0.15	0.09						
2) 卸売業	0.17	0.50	0.00	0.25						
3) 小売業	0.43	0.28	0.27	0.25						
4) 建設業	0.03	0.30	0.36	0.05						
5) 不動産業	0.00	0.00	-0.50	0.75						
6) サービス業	0.16	0.14	0.24	0.21						
7) 飲食業	0.60	0.50	0.47	0.37						
8) 宿泊業	0.83	0.00	-0.17	-0.50						
9) 農林産業	1.00	1.00	0.25	0.50						
10) その他	0.25	-0.25	0.33	0.17						
平均	0.32	0.22	0.26	0.18						

問3-2 販売単価

上期実績、および下期の見込（指数）

	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目	
	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通
1) 製造業	0.17	-0.06	-0.24	-0.21						
2) 卸売業	0.00	0.00	0.00	0.00						
3) 小売業	0.09	0.02	0.12	0.00						
4) 建設業	0.00	0.00	-0.12	-0.07						
5) 不動産業	0.00	0.00	-0.50	0.75						
6) サービス業	0.09	0.02	0.06	0.06						
7) 飲食業	0.18	0.13	0.00	-0.07						
8) 宿泊業	0.50	0.33	0.00	-0.17						
9) 農林産業	0.00	0.00	0.00	0.00						
10) その他	0.00	0.00	0.00	-0.17						
平均	0.11	0.04	-0.04	-0.04						

問 3 - 3 仕入価格 (単価)

上期実績、および下期の見込 (指数)

	1 年目		2 年目		3 年目		4 年目		5 年目	
	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通
1) 製造業	-0.05	-0.41	-0.53	-0.50						
2) 卸売業	0.00	0.00	0.00	0.00						
3) 小売業	0.00	-0.15	-0.34	-0.52						
4) 建設業	-0.47	-0.47	-0.59	-0.68						
5) 不動産業	0.00	0.00	-0.50	0.50						
6) サービス業	-0.11	-0.15	-0.36	-0.31						
7) 飲食業	-0.10	-0.20	-0.67	-0.73						
8) 宿泊業	-0.33	-0.17	-0.67	-0.83						
9) 農林産業	0.00	0.00	-0.50	-0.50						
10) その他	0.00	0.00	-0.33	-0.50						
平均	-0.13	-0.23	-0.48	-0.52						

問 4 事業所の資金繰り、雇用人員について

問 4 - 1 資金繰り

上期実績、および下期の見込 (指数)

	1 年目		2 年目		3 年目		4 年目		5 年目	
	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通
1) 製造業	0.09	0.09	0.21	0.26						
2) 卸売業	0.17	0.17	1.00	0.75						
3) 小売業	0.26	0.30	0.23	0.31						
4) 建設業	-0.02	0.13	0.10	0.08						
5) 不動産業	0.00	0.50	-0.25	0.50						
6) サービス業	0.22	0.24	0.23	0.25						
7) 飲食業	0.45	0.45	0.33	0.30						
8) 宿泊業	-0.17	-0.17	-0.33	-0.33						
9) 農林産業	0.00	1.00	0.33	0.50						
10) その他	0.83	0.33	0.33	0.33						
平均	0.20	0.25	0.21	0.24						

問4-2 雇人員

上期実績、および下期の見込（指数）

	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目	
	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通
1) 製造業	0.25	0.25	0.37	0.32						
2) 卸売業	0.25	0.25	0.00	0.00						
3) 小売業	0.13	0.17	0.12	0.15						
4) 建設業	0.59	0.59	0.62	0.65						
5) 不動産業	0.25	0.25	0.25	0.25						
6) サービス業	0.25	0.30	0.12	0.12						
7) 飲食業	0.05	0.05	0.39	0.39						
8) 宿泊業	0.50	0.50	0.50	0.50						
9) 農林産業	-0.50	-0.50	0.25	0.00						
10) その他	0.00	0.00	0.33	0.33						
平均	0.25	0.27	0.33	0.33						

問5 事業所の業況について

上期実績、および下期の見込（指数）

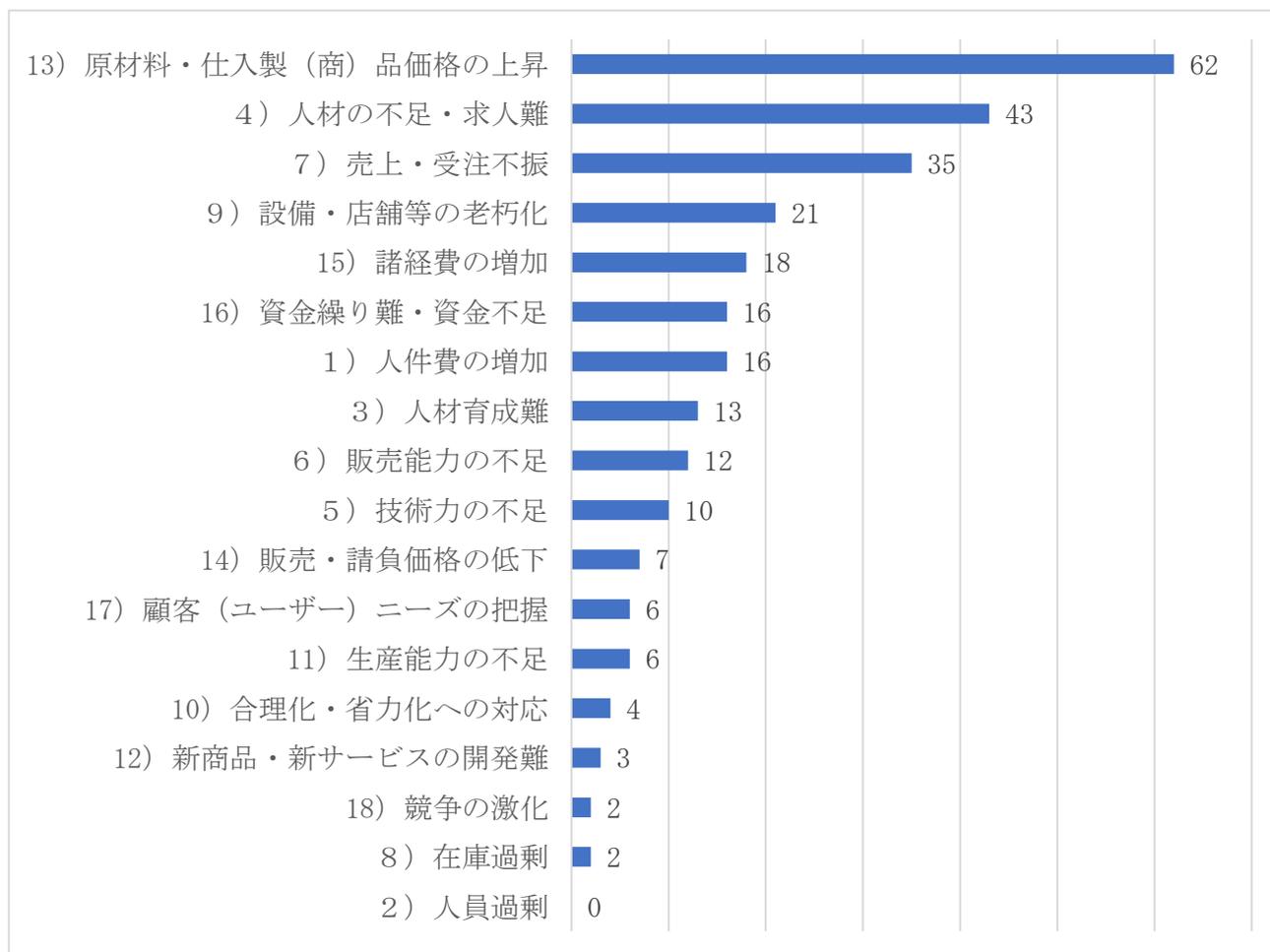
	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目	
	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通	実績	見通
1) 製造業	0.25	0.00	0.26	0.32						
2) 卸売業	0.33	0.50	0.50	0.50						
3) 小売業	0.37	0.43	0.36	0.36						
4) 建設業	0.00	0.13	0.16	0.14						
5) 不動産業	0.00	0.00	-0.25	0.75						
6) サービス業	0.23	0.20	0.32	0.24						
7) 飲食業	0.55	0.65	0.40	0.37						
8) 宿泊業	0.17	0.17	0.17	0.33						
9) 農林産業	-1.00	0.50	0.00	0.17						
10) その他	0.83	0.33	0.33	0.33						
平均	0.27	0.30	0.27	0.29						

問5-1

業況判断の理由

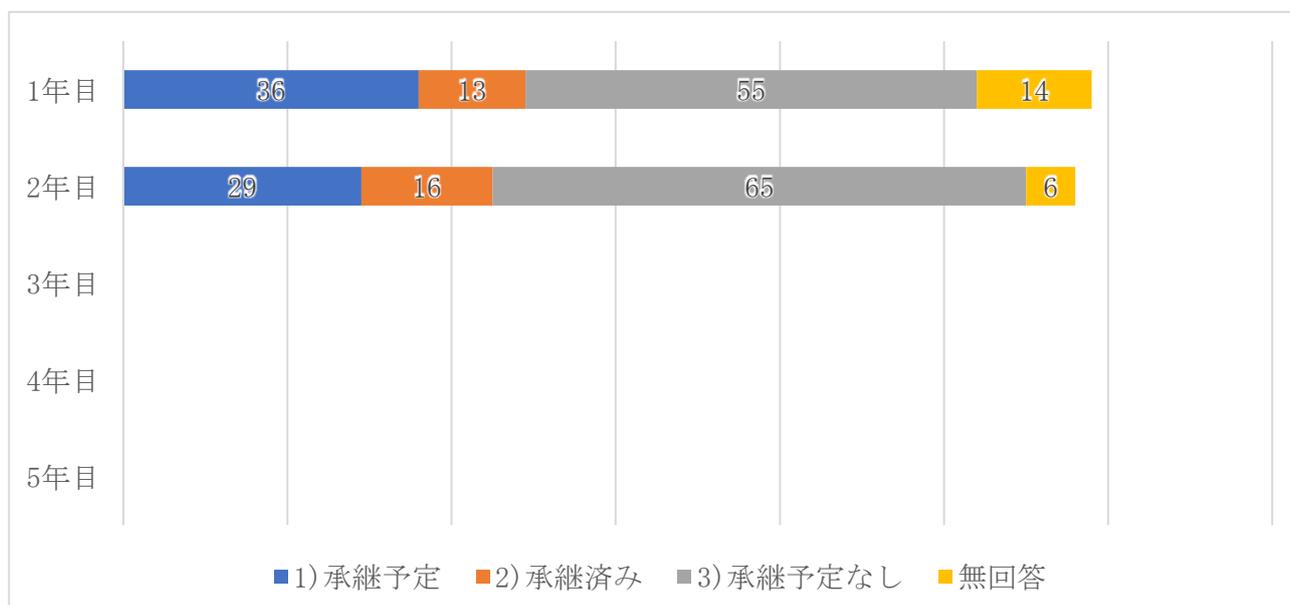
業況判断	上期実績	下期の見通し
良い	(回答無し)	(回答無し)
やや良い	<ul style="list-style-type: none"> • コロナの影響も減り、生産増加 • 取引単価が上昇したため • 取引量の増加、取引種類の増加、新規受注 • 主要取引先の好況により • 雪害による修繕、新築などにより • 競合他社の減少により顧客増 • たまたま 	<ul style="list-style-type: none"> • 円安のままであれば現状のまま推移するか • 公共工事が増える傾向にある（災害） • 売上は上がったが資材高等の為、利益はそれほどではない
普通	<ul style="list-style-type: none"> • 商品値上げにより売上数は少ないが金額は横ばい • 去年と同じ • 現在は良好と思える • 受注数に変動がない • 昨年に比べ売上金額は多少ではあるが増加 • 冬場の除雪事業による 	<ul style="list-style-type: none"> • コロナの状況次第かな • プレミアム券、店のイベント企画、取引会社よりの協賛、歳末セール開催に期待 • 個人客増加はしているが団体、イベント関係が戻っていない • 仕入単価の増加、雇用人員の増加により収益は下る見通し • 冬場に向けて軒折れ工事が増加傾向 • 冬用品の販売が見込めるが買う買わないの判断が相当シビアになると思う • 暮、正月にかけて少し持ち直すと思う • 良くなると思いますが不透明
やや悪い	<ul style="list-style-type: none"> • コロナによる客足が遠のいていた • 近隣住人の減少、人口減少、物価高 • 客数の減少、客単価（買上個数）の減 • コロナ禍で客が戻らず依然厳しい状況続く、夜呑みお客様が戻らない • 人手不足 • 資材仕入資材、原料、調味料、送料梱包資材など全てにおいての値上がり、品薄になった • 受注が減少、受注はあるが人手不足で進行状況が悪い • 関東圏や観光地の消費がまだ回復しておらず催事の出店もやや減少傾向 • 人件費と販売単価（加工賃）が割合わない • 前半のイベント縮小がひびいている • 物価高のため、控える人が多い 	<ul style="list-style-type: none"> • 鹿角のコロナ感染の影響あり。7月8月来店客数が減少、売上減 • コロナ融資の返済も始まりかなり不安 • まだ値上げが続く弊社も価格改定を行ったがそれで間に合うかどうか • 仕入値の高騰により料金（販売単価）の値上げ必須のため、消費者負担増を緩和するには利益を減らすほかない • 従来の加工賃10%アップの交渉進行中 • 前期よりますます材料が値上がりして、その分財政を圧迫すると見通している • 冬の燃料費や生活全般の値上げで来店回数減はしばらく続く、景気が悪くなりそう • 動きが（注文）ゆっくりで見通しがつかない、読めない • 物価高騰の対策もしつつ、コロナが落ち着くのを待ちたい • 旅行に関する規制が緩和されつつあり期待している。ただ原材料等値上がりがまだ続くと思われるので楽観はできない
悪い	<ul style="list-style-type: none"> • お客様が高齢者のため交通手段がない、お客様の高齢化 • コロナ拡大の影響が全ての要因（来客数の減少が著しい） • 施策不足、雇用人員増えない • 仕入コストは増すばかりですが購入されるお客様の単価は変わらない • 物価高による原料資材値上がりのため利益減る 	<ul style="list-style-type: none"> • 人材不足。人員不足が解消されなければ現況通り • 設備の老朽化電気料の値上げ等状況は良くありません • 停滞感を感じています • 利益が薄くなる冬場になり生産者が暖房費をプラスしてくるので価格がさらに上がってくるので仕入コストがさらに増す事が考えられます

問6 事業所において、当面の経営上の課題と考えているもの

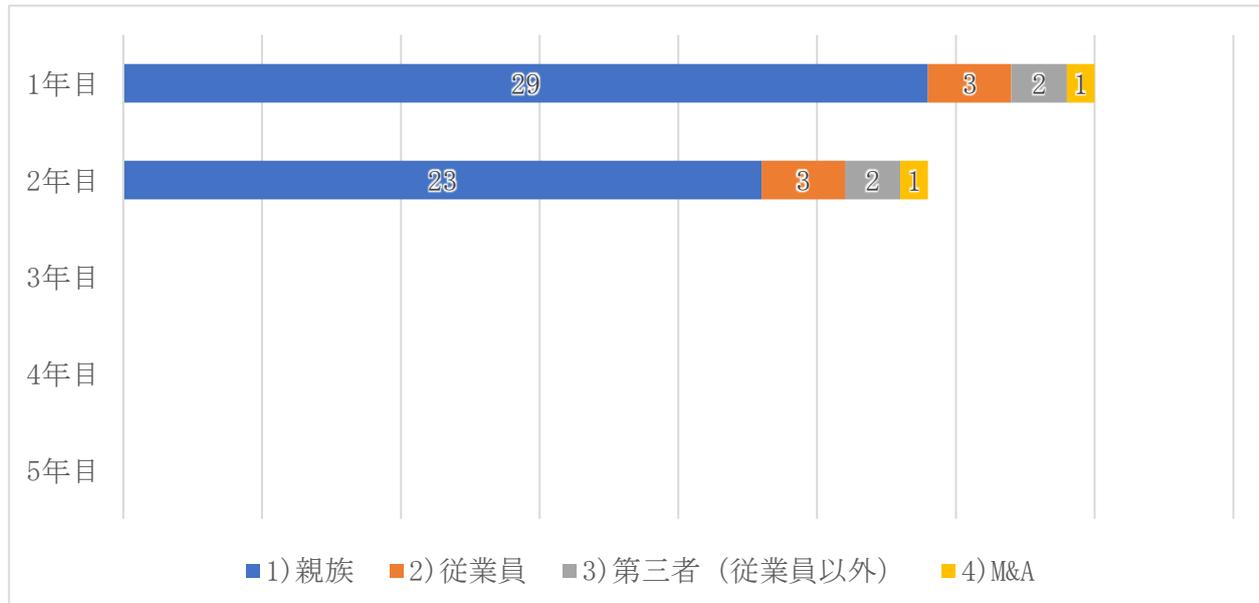


問7 事業所の事業承継状況について

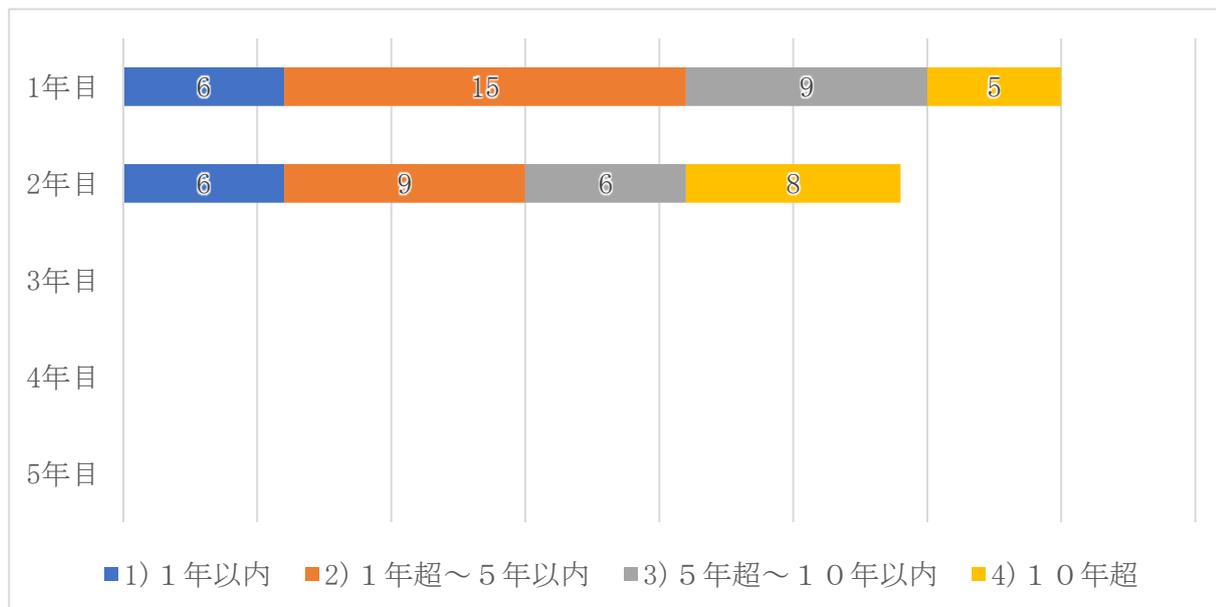
問7-1 事業承継の状況



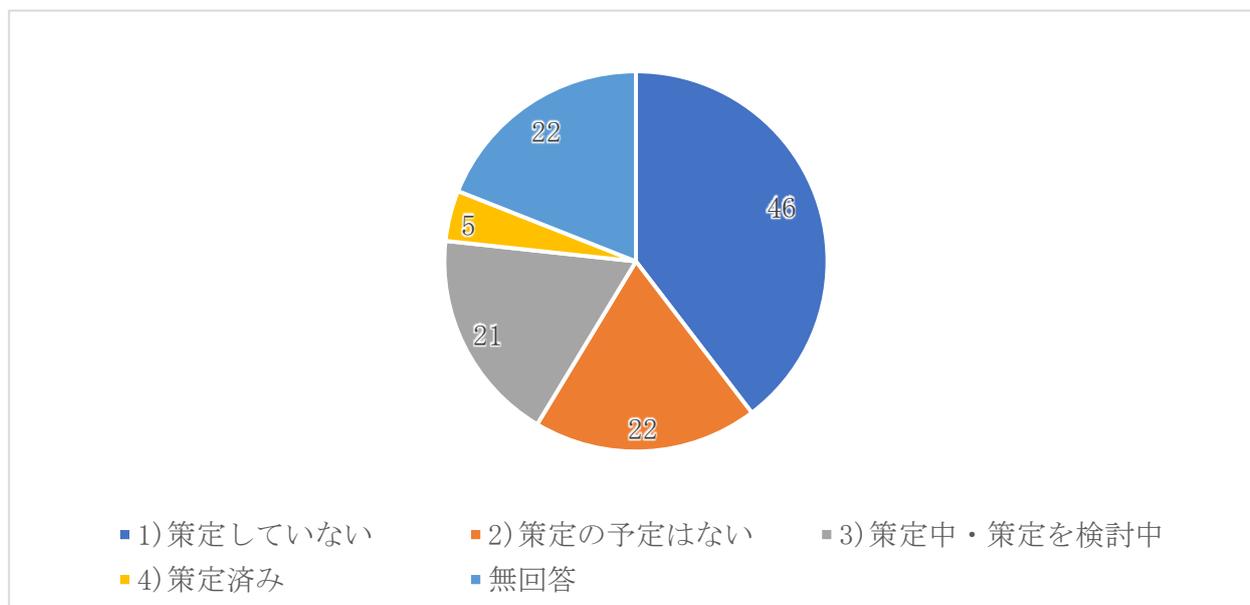
問 7 - 2 後継者（後継予定者）



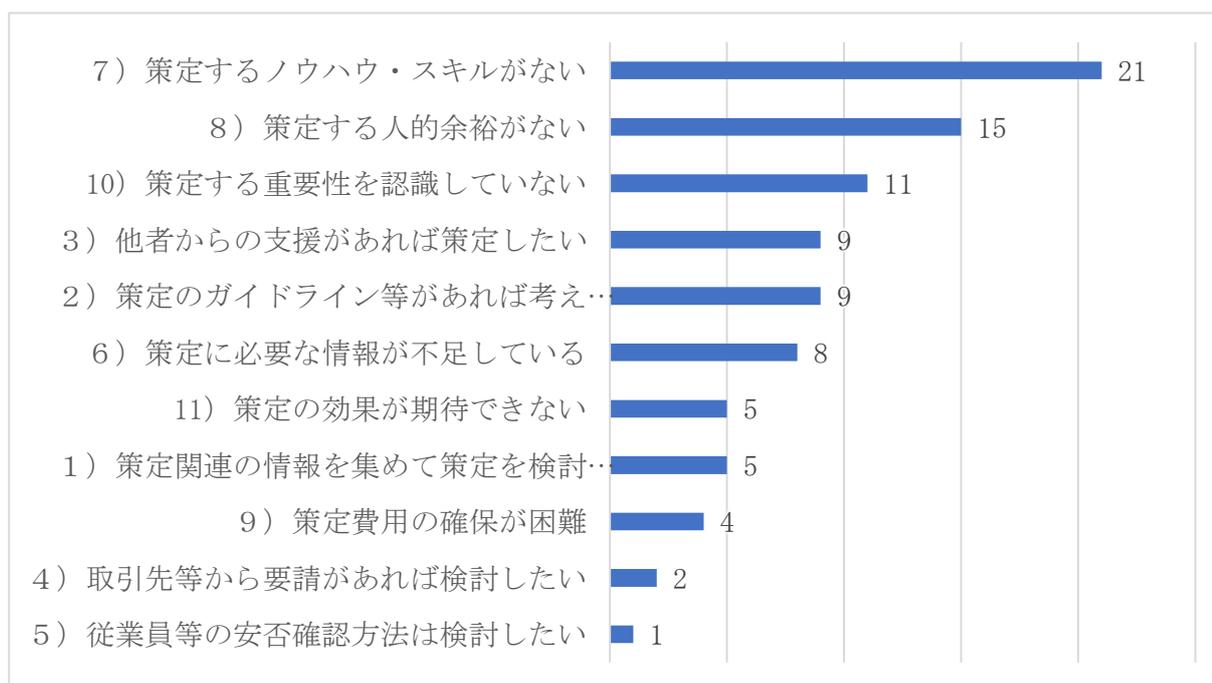
問 7 - 3 事業承継の時期



問8 事業所のBCP（事業継続計画）について伺います。

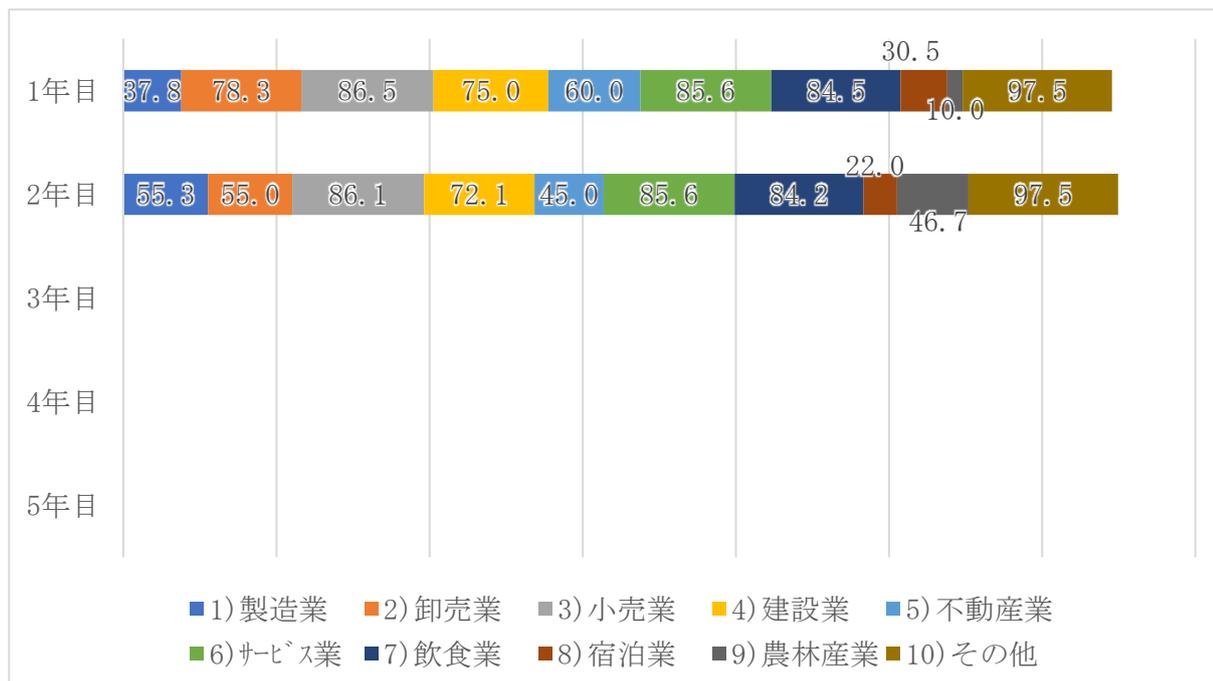


問8-1 BCPを策定していない理由



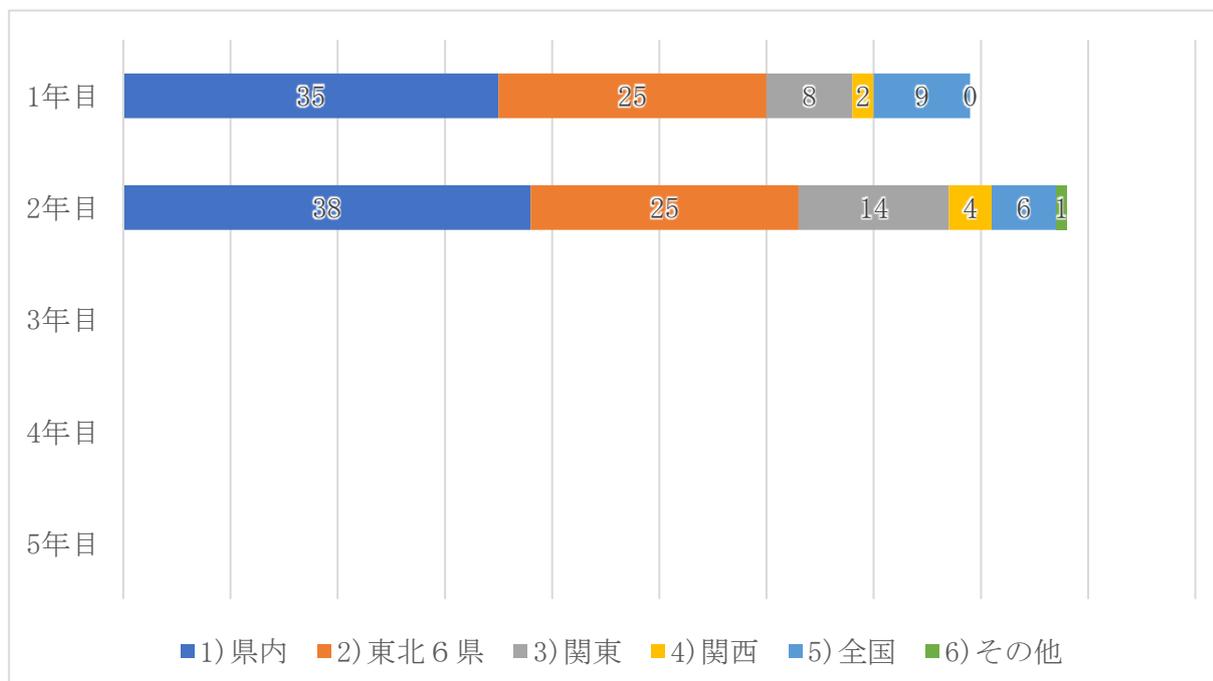
問9 事業所の地域外売上構成比について

問9-1 地域外売上構成比

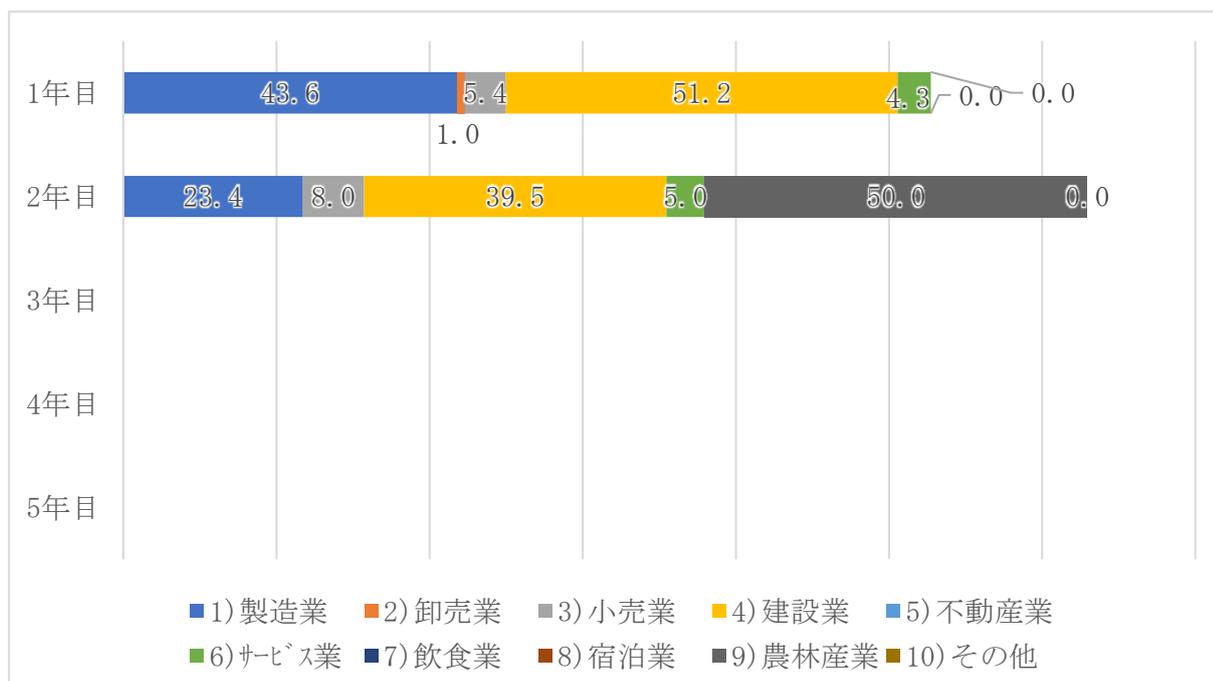


問9-2 地域外取引先の商圏

(単位：件)



問 10 事業所のOEM/下請け売上構成比について

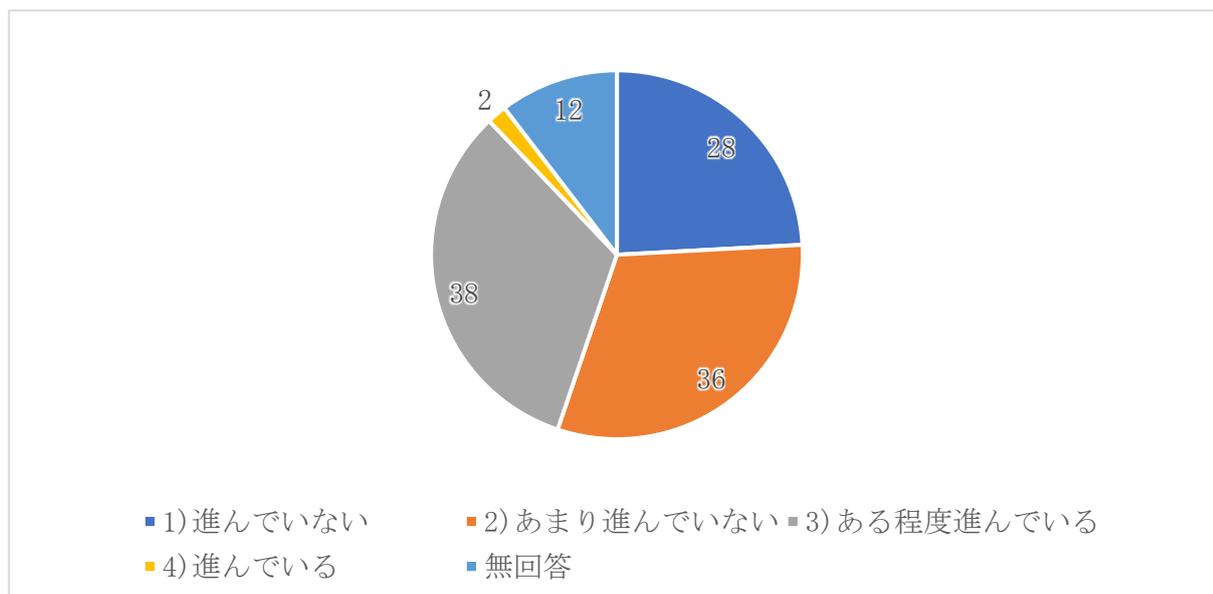


問 10-1 OEM/下請け売上

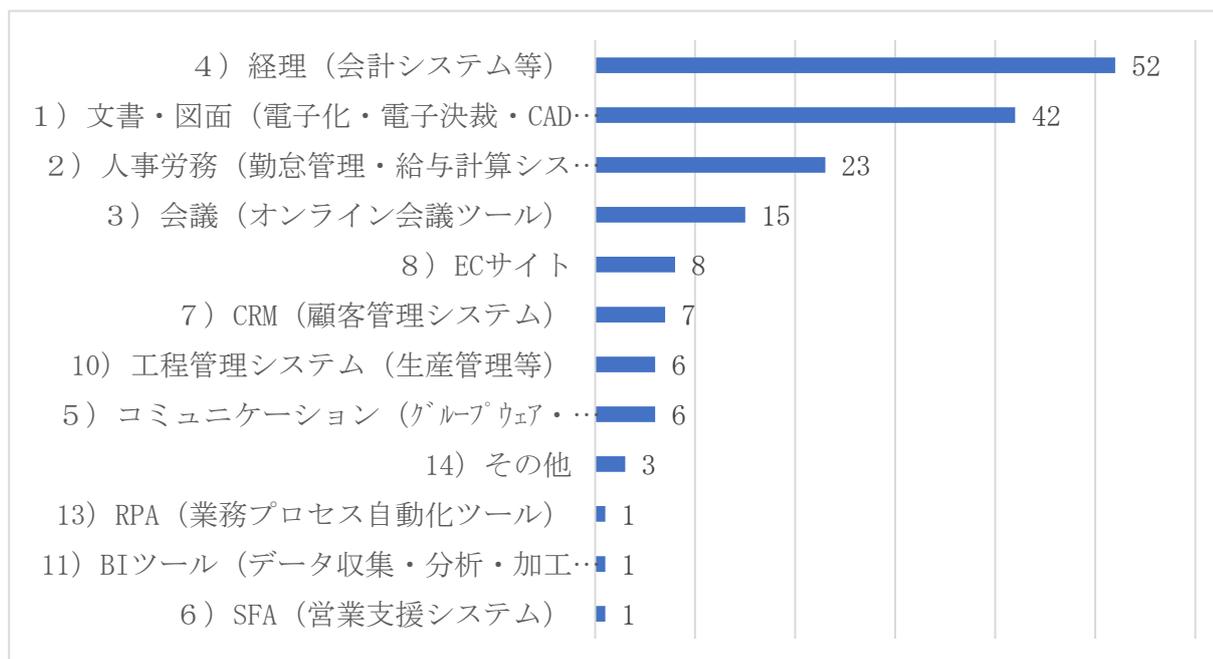
	1) 増加	2) やや増加	3) 不変	4) やや減少	5) 減少
1) 製造業			14.0	1.0	2.0
2) 卸売業		1.0			
3) 小売業	1.0	2.0	12.0		
4) 建設業	2.0	5.0	18.0	7.0	4.0
5) 不動産業			2.0		
6) サービス業		1.0	8.0	1.0	
7) 飲食業				1.0	
8) 宿泊業			2.0		
9) 農林産業			1.0		
10) その他			2.0		

問 11 事業所のデジタル化・DX の取組状況について

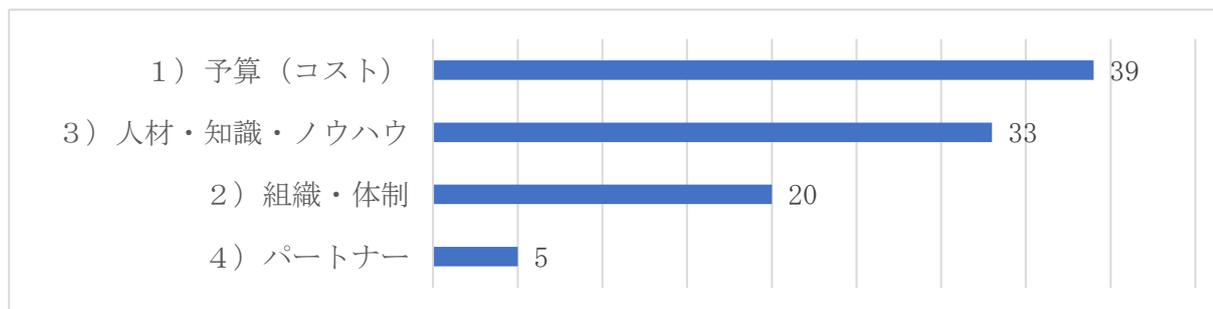
問 11-1 現在のデジタル化の取組段階



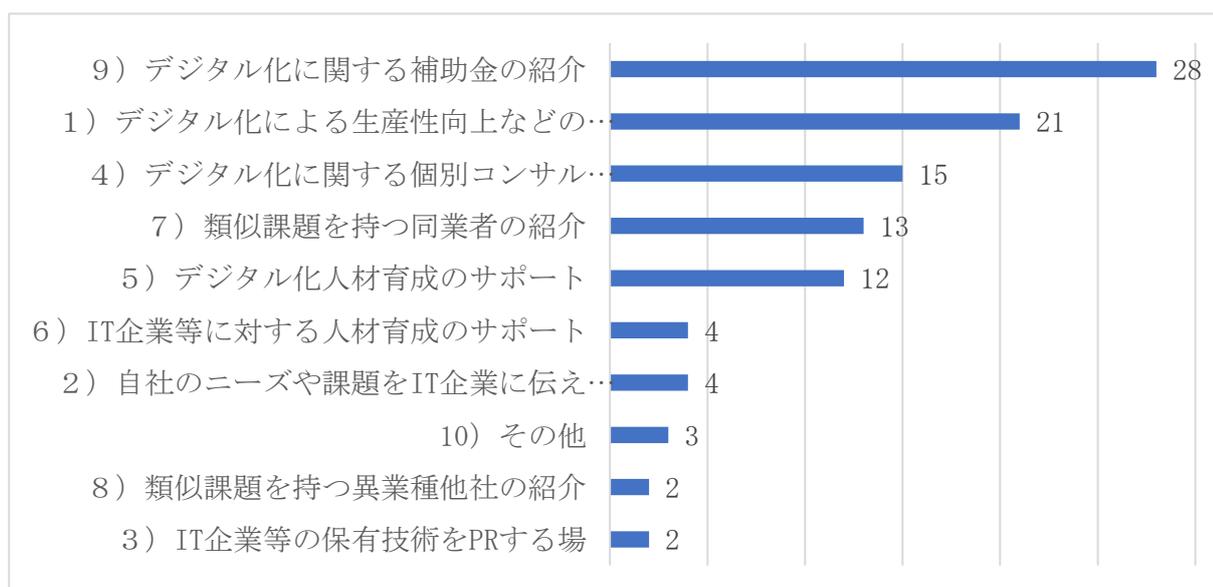
問 11-2 現在活用している IT ツール等



問 11-3 デジタル化を進める上で認識している「課題」



問 11-4 デジタル化を進める上で必要と感じる「支援」



問 12 かつの商工会及び行政に対して、ご意見やご要望

- とくになし、いつもありがとうございます
- 商工会との接点、関わりが少なくなり知っている方がいらっしゃる内はいいのですが異動されるとしらない方ばかりとなり益々足が遠のくだろうと思っています
- 様々な相談事があるとおもうので引き続き支援をお願いしたいです
- 労働者の給料UP、家族全の所得UP、花輪、十和田商店街の景気活気を出してもらえる施策、対策
- デジタル化の前に職人の方をどうかしないことには
- 全て一任しており 70 過ぎの私共ではあまり理解しづらい
- いつも丁寧に対応してくださってありがとうございます
- いつもお世話になりありがとうございます。これからもよろしくお願いします
- デジタル化が進むのはいいのですがそれに対応出来る年齢層がないのでその点を考えてほしい